



# 10月19日(土)、記念式典を挙行政します

午後1時30分～  
市民会館大ホール

市は、芦別120周年・市制施行60周年記念式典を10月19日(土)午後1時30分から、市民会館大ホールで挙行政します。式典後は、本市にゆかりのある評論家・寺島実郎氏の講演のほか、本市出身で株式会社代表取締役社長の横山清氏らによる「ふるさとトーク」を行います。市民の皆さんぜひご来場ください。

市民の皆さんのご参加を  
お待ちしております

## 芦別120周年・市制施行60周年記念式典のスケジュールと内容 会場はいずれも市民会館大ホール

<b>◆記念式典</b>	
午後1時30分～ 2時50分	芦別獅子演舞によるオープニング 功勞者表彰 記念標語の発表と表彰など
<b>◆講演会</b>	
午後3時～ 4時30分	◎講師/株式会社三井物産戦略研究所会長 寺島実郎氏 ◎演題/「世界の構造変化と北海道の21世紀 —地域活性化をどう考えるか?」
<b>◆ふるさとトーク</b>	
午後4時40分～ 5時40分	清澤茂宏市長と横山清氏(株式会社アークス代表取締役社長)、坂田憲正氏(芦別商工会議所会頭)、石岡祐二氏(一般社団法人・芦別青年会議所理事長)による座談会 ◎テーマ/「ふるさとを語ろう! ～芦別の思い出・これからの芦別へ～」

※参加者には協賛団体等のご厚意によりお祝の品が贈られます

## 1893年「芦別誕生」

「芦別」は、1893(明治26)年に山形県人の佐藤伝次郎氏が、現在の歌志内からパンケホロナイ(常磐)に移り住んだのが始まりとされています。

その後、富山県や石川県、福井県などから現在の常磐町や福住町などに続々と移住し、徐々にマチがかたちづ

### てらしまじつろう 講演者・寺島実郎氏のプロフィール

1947(昭和22)年、北海道沼田町生まれ。明治鉱業幹部だった父親の仕事の関係で、幼少期に2年ほど芦別で過ごす。早稲田大学大学院政治学研究所修士課程修了後、三井物産社員を経て、現在、株式会社三井物産戦略研究所会長、一般財団法人日本総合研究所理事長、多摩大学学長などを務める。ニュースコメンテーターとしてのテレビ出演や著作も多数。



くられてきました。1900(明治33)年、村制施行により、当時の歌志内村から分離して「芦別村」となり、1941(昭和16)年に町制施行。1953(昭和28)年には、北海道内16番目の市となる「芦別市」が誕生し、現在に至っています。

この間、農業をはじめとして、石炭産業や商工業の発展などで一時代を築くとともに、これらを背景にさまざまな文化が育ちました。

記念式典は、先人の英知により、幾たびかの苦難を乗り越えて築き上げてきた歴史や自然豊かな地域の魅力を再認識し、未来への新たな飛躍を願って市民の皆さんとともに祝いするものです。

記念式典など一連の行事に関する問い合わせは  
まちづくり推進係まで



# あのとき、あしべつは

ちょっとだけ過去に寄り道散歩 ④

## 「星の降る里・芦別」宣言



「星の降る里・芦別」の名のもと、芦別観光の中枢施設としての期待を担って、1989（平成元）年に完成した芦別温泉スターライトホテル。ホテルの名称は、市民から公募して決まりました。

芦別市が鉱・工業や農業と並んで、「観光」を主要産業の一つとして加えたのは、1970（昭和45）年に策定した第1次芦別市総合計画が始まりでした。その後、民間のシンクタンクによる「観光診断」を経て、東京に本社を置く広告代理店に大規模観光開発構想づくりを委託しました。

そこで生まれたのが、「星の降る里・芦別」のキャッチフレーズで、1984（昭和59）年12月に、「星の降る里宣言セレモニー」が大々的に行われました。

カナディアンワールド事業は、さまざまな教訓を残しましたが、「星の降る里」の名は、芦別観光を全国にアピールするものとして、あらゆる場面で使用されています。

1983（昭和58）年～1992（平成4）年	
芦別市内での主なできごと	
1983（昭和58）年	もともち公園（市庁舎前）に「ふれあいの噴水」が完成（8月）
1984（昭和59）年	「星の降る里芦別」宣言（12月）
1985（昭和60）年	北日本自動車工学専門学校（現北日本自動車大学校）が開校
1986（昭和61）年	ダム建設に伴う滝里町開町式挙行（8月）
1987（昭和62）年	芦別市が環境庁から「星空の街」に選定される（12月）
1988（昭和63）年	市立芦別病院が全面改築され、新院舎での診療開始（3月）
1989（平成元）年	芦別温泉スターライトホテルがオープン（11月）
1990（平成2）年	カナディアンワールドがオープン（7月）
1991（平成3）年	芦別市国際交流協会設立（5月）
1992（平成4）年	三井芦別炭鉱が閉山（9月）
北海道内外の主なできごと	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京ディズニーランド開園・大韓航空機撃墜事件（1983）</li> <li>・江崎グリコ社長が誘拐される（グリコ・森永事件の発端）（1984）</li> <li>・日本航空123便が群馬県御巣鷹山に墜落、520人死亡、4人が奇跡的生存（1985）</li> <li>・旧ソ連・ウクライナのチェルノブイリ原子力発電所爆発事故（1986）</li> <li>・国鉄が分割・民営化（1987）</li> <li>・青函トンネル開通（1988）</li> <li>・昭和天皇崩御、平成に改元・消費税3%実施・ベルリンの壁崩壊（1989）</li> <li>・東西ドイツ再統一（1990）</li> <li>・ソビエト連邦崩壊（1991）</li> <li>・毛利衛さんがスペースシャトルに搭乗（1992）</li> </ul>	

## 指揮者先頭

指揮者先頭とは、「指揮者は常に皆の先頭に立って行動する必要がある。」という意味で私が考えた大切にしてほしい言葉です。

No. 16

収穫の秋を迎えた途端、雨の日が続きました。夏の好天候に恵まれて育った作物に影響が少ないことを願って止みません。

9月は敬老会が市内各地で開催され、私も時間の許す限り出席して元気な皆様方と懇談させていただきました。芦別市の人口に占める65歳以上の方の割合は4割を超えまし

たが、高齢者の皆さんが元気に暮らしていただけることはとても喜ばしいことで、私は決して悲観していません。日本全国が人口減少傾向にある中で、芦別市としては「福祉や子育て」にやさしいまちを目指していこうと考えています。

9月議会においては各種手数料・使用料の値下げと軽自動車税・固定資産税率の引き下げを提案させていただきました。現在、市議会において審議していただいているところですが、少しでも市民の皆様が暮らしやすく住みよい芦別になるように、可能な生活支援策を引き続き行っていきたいと考えています。

（平成25年9月24日・記）

芦別市長 清澤 茂宏

9月6日、総合福祉センターで開催した芦別市敬老会で、お元気な皆様方にごあいさつさせていただきました。



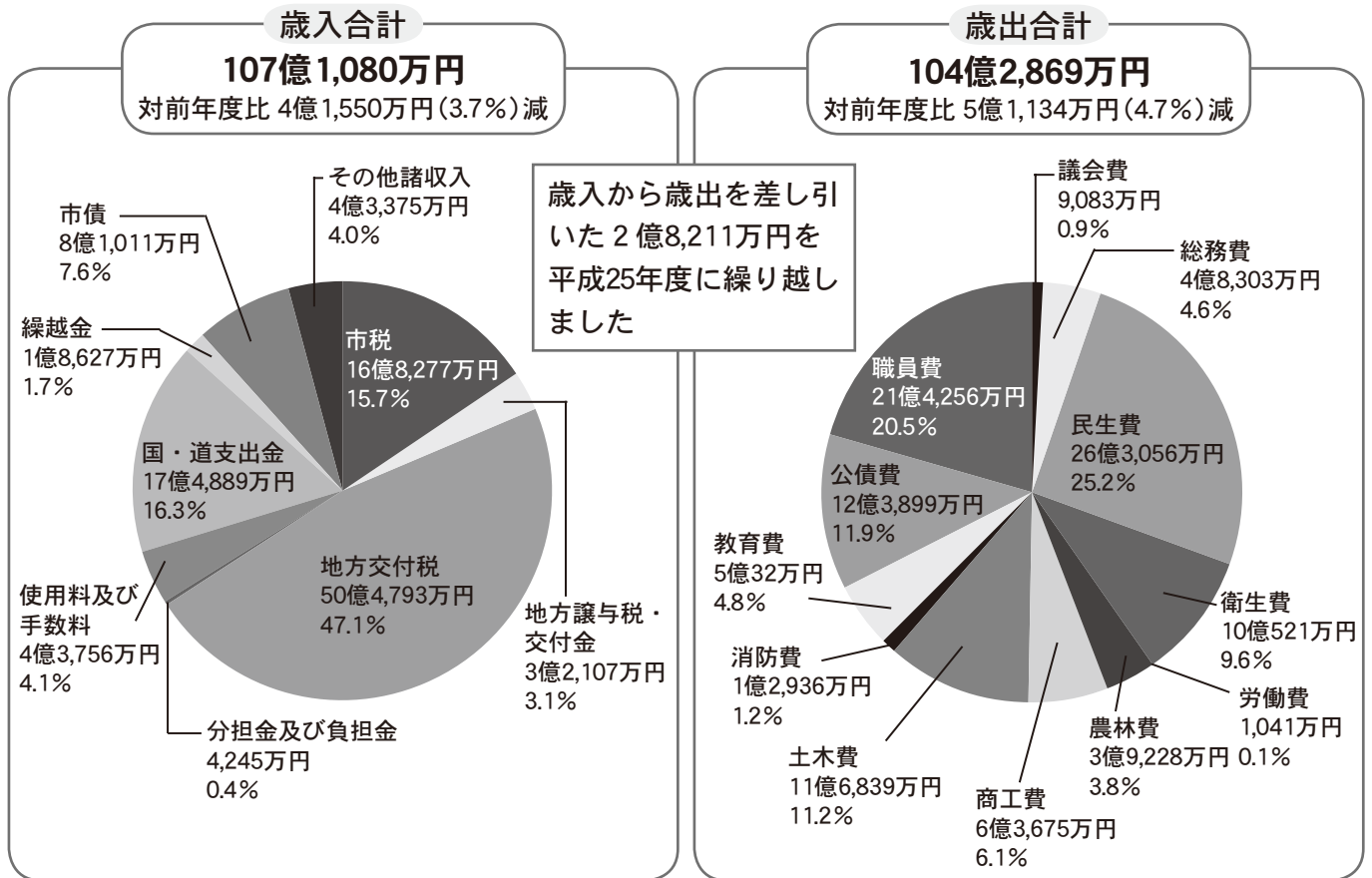
# 決算の状況をお知らせします

市は、皆さんから納めていただいた市民税、固定資産税などの税金や国・北海道から受ける交付金などを基に予算を組み立て、皆さんが安心して暮らすことのできる住みよいまちづくりに取り組んでいます。今月は、市の予算がどのように使われたのか、平成24年度の決算状況をお知らせします。

## 一般会計

福祉や教育など、市の基本的な事業の会計です。

歳入と歳出の差引額 2億8,211万円から平成24年度繰越明許費712万円と前年度の歳入と歳出の差引額 1億8,215万円を差引いた結果、9,284万円の黒字となりました。



## ◆市民1人あたりの歳入と歳出◆

※平成25年3月31日現在の人口(住民基本台帳ベース・16,196人)で割って算出

歳 入		歳 出	
市 税	皆さんが納めた税金	議 会 費	議会運営にかかる費用
	103,900円		5,608円
地方譲与税・交付金	消費税の一部として交付されたお金や自動車取得税などから分配されたお金など	総 務 費	地域振興や庁舎管理、情報化推進などの費用
	19,824円		29,824円
地方交付税	一定のサービス水準を確保するため、人口や税収などに応じて国から配分されるお金	民 生 費	高齢者、障がい者、児童などの福祉の費用
	311,678円		162,420円
分担金及び負担金	保育料などの特定の利益を受けるかたが負担されたお金	衛 生 費	ごみ処理、保健衛生などの費用
	2,621円		62,065円
使用料及び手数料	施設の使用料や住民票の手数料など	労 働 費	雇用や労働環境向上などに対する費用
	27,017円		643円
国・道支出金	市の事業に対し、国や道から交付されたお金	農 林 費	農業振興や林業振興などの費用
	107,983円		24,221円
繰越金	前年度から繰り越されたお金	商 工 費	商工業振興や観光などの費用
	11,501円		39,315円
市 債	国や金融機関から借り入れたお金	土 木 費	道路、河川、公園などの費用
	50,019円		72,141円
その他諸収入	寄附金や財産収入など	消 防 費	消防、救急活動の費用
	26,781円		7,987円
		教 育 費	小中学校、生涯学習振興などの費用
			30,892円
		公 債 費	国や金融機関などから借り入れたお金の返済費用
			76,500円
		職 員 費	市職員の給与や退職金
			132,289円

## 特別会計

一般会計とは別に、独立して経理を行う会計です。8つある特別会計には赤字の会計はありませんでした。

会計名	予算額	歳入	歳出	歳入歳出差引額
奨学資金	1,916万円	2,000万円	1,911万円	89万円
国民健康保険	26億2,448万円	27億1,207万円	25億6,348万円	1億4,859万円
新城町簡易水道事業	221万円	210万円	187万円	23万円
西芦別地区簡易水道事業	1億5,215万円	1億5,102万円	1億4,816万円	286万円
下水道事業	7億5,555万円	7億5,308万円	7億5,308万円	0万円
介護保険事業	19億 145万円	18億5,773万円	18億3,851万円	1,922万円
介護サービス事業	5億4,754万円	5億3,716万円	5億3,345万円	371万円
後期高齢者医療	2億8,640万円	2億7,547万円	2億7,462万円	85万円
合計	62億8,894万円	63億 863万円	61億3,228万円	1億7,635万円

## 企業会計

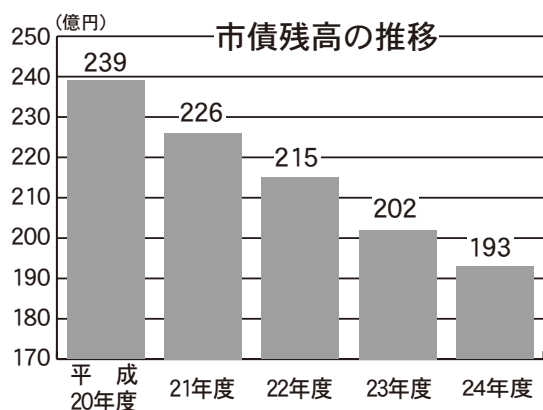
民間企業のように、利用料金などの収益で運営する会計です。

会計区分	収支区分	収入	支出	収支差引額
病院事業会計	収益的収支	20億4,475万円	21億8,722万円	▲ 1億4,247万円
	資本的収支	10億7,859万円	11億4,527万円	▲ 6,668万円
水道事業会計	収益的収支	3億6,074万円	3億2,672万円	3,402万円
	資本的収支	2億2,710万円	3億5,676万円	▲ 1億2,966万円

## 市債

市債とは、市の借金のことです。一般、特別、企業各会計の市債残高の合計は、グラフのとおり着実に減少しています。

区分	平成24年度末現在	平成24年度元利償還金
一般会計	92億3,177万円	12億3,688万円
西芦別地区簡易水道事業特別会計	13億9,370万円	1億2,432万円
下水道事業特別会計	50億7,198万円	6億 686万円
介護サービス事業特別会計	7億2,116万円	5,796万円
病院事業会計	12億6,140万円	2億6,572万円
水道事業会計	16億 630万円	3億 112万円
合計	192億8,631万円	25億9,286万円



## 市の財産

平成25年3月31日現在

市が市民の皆さんに対して、さまざまなサービスを提供するために持っている土地や建物、そのほかの財産は次のとおりです。

区分	金額	
一般会計	減債基金	2億9,308万円
	地域振興基金	4億7,865万円
	福祉基金	2億9,592万円
	桜ヶ丘霊園基金	1,198万円
	産業振興基金	1億5,369万円
	学校教育施設整備基金	1,274万円
	生涯学習・スポーツ振興基金	4,452万円
	学校基金	517万円
	特別会計	奨学基金
介護保険基金		2億 224万円
保健福祉施設基金		6,185万円
国民健康保険基金		8,498万円

### ○土地・建物

区分	面積	
土地	公の施設	455万5,287㎡
	山林	528万5,023㎡
	その他	104万1,732㎡
	計	1,088万2,042㎡
建物	25万6,678㎡	

### ○有価証券・出資による権利

区分	金額
有価証券(株券)	6,454万円
出資金・出えん金	1億2,851万円

### ○北海道市町村備荒資金組合納付金

区分	金額
普通納付金	1億1,161万円
超過納付金	21億6,523万円
合計	22億7,684万円

## 都市計画税の使途状況をお知らせします

### ■都市計画税の使途内訳

区分	金額(千円)	構成比(%)
公園管理事業	49,456	5.9
公園整備事業	5,321	0.6
下水道事業	24,016	2.9
地方債償還額(※)	754,508	90.6
合計	833,301	100.0

※街路、公園、下水道事業のために借り入れた地方債償還額

### ■都市計画事業等の財源内訳

区分	金額(千円)	構成比(%)
都市計画税	64,333	7.7
国・道支出金	6,678	0.8
地方債	15,500	1.9
一般財源等	746,754	89.6
その他	36	0.0
合計	833,301	100.0

都市計画税は、街路、公園、下水道整備などの都市計画事業等の費用に充てるため課税される目的税で、都市計画区域のうち、用途地域内に土地や家屋を所有している方に、その資産の価格に応じて納めていただく税金です。

平成24年度の都市計画税(6,433万3千円)は、左記のとおり都市計画事業等(8億3,330万1千円)の財源として活用しました。



## 平成24年度決算 主な事業の成果

事業名	決算額	事業の成果の内容
庁舎等整備事業	1,355万円	市役所庁舎議会棟屋上防水工事を実施しました。
情報通信基盤整備事業	4,160万円	北芦別デジタルテレビ中継局を整備し、新城・黄金地区の地上デジタル放送難視聴地域の解消を図りました。
防犯灯省エネ対策整備事業	1,459万円	平成24年度から4年計画で市内にある水銀灯をLED電灯に交換し、電気料金の低減を図っています。
福祉センター整備事業	1,890万円	老朽化した総合福祉センターのボイラーを更新しました。
子どもセンター整備事業	1,733万円	子どもセンターの屋上防水工事を実施し、安心安全な保育環境の整備を図りました。
し尿処理事業	1,074万円	芦別市内の下水道未整備地区における、合併処理浄化槽の整備に対する補助金の交付を行い、環境衛生の向上を図りました。
農業振興対策事業	1,247万円	認定農業者等が農業用機械施設等を導入する際の融資残に対して助成を行い、多様な経営体の育成・確保が図られました。
路網整備事業	1,562万円	林内の路網を整備し、地域材の生産体制を確立し、木材を安定供給するとともに、内需振興産業である林業・木材産業の再生を図りました。
森林環境保全整備事業	7,169万円	市内民有林における森林資源の確保、地元木材の価値の向上、民有林林業の振興及び京都議定書目標達成計画に伴うCO <sub>2</sub> 吸収源対策を図りました。
新産業創造等事業	3,180万円	市内企業等が行う、新産業設備の整備等に対して助成金を交付し、市内産業の活性化を図りました。
健民センター整備事業	6,543万円	スターライトホテルの外壁補修工事及び、木質チップボイラー設置工事にかかる設計業務等を行いました。
道路改修事業	1億4,543万円	上芦別かりがね7番線ほか8路線の改良舗装工事などを実施し、段差の解消などを図りました。
除雪グレーダ購入事業	2,499万円	既存の除雪グレーダの老朽化により、除排雪作業に支障のないよう更新しました。
河岸整備事業	1,026万円	快適、安全な河川環境の創出により、流域の安全確保することを目的とした、黄金二股川護岸整備工事を実施しました。
公営住宅建設事業	2億5,928万円	高齢入居者の生活に配慮したさつき団地3棟14戸の建設や老朽化した住宅5棟20戸の除却工事などを実施しました。
消防用車両等整備事業	6,473万円	老朽化した署1号車及び消防指令車の更新、消防救急無線デジタル化基本設計業務を実施し、消防体制の充実・強化を図りました。
学校給食センター整備事業	2,104万円	安心安全な給食の提供を行うため、老朽化した給食センター設備の更新を行いました。

### 平成24年度寄付金の状況を公表します

#### ■受領した寄付金の状況

区分	件数	金額
個人	26件	11,206,000円
企業・団体	9件	356,337円
合計	35件	11,562,337円

市には毎年、個人、企業・団体から多大なるご厚意のもと、多くの寄付金が寄せられています。善意で寄せられましたこの貴重な寄付金は、市のまちづくりの大きな支えとして、有効に活用させていただいており、皆様のご芳志に改めて感謝申し上げます。

#### ■寄付金を活用した事業の運用状況

事業の種類	運用額	活用事業
消防施設等整備事業	6,000,000円	消防指令車の購入費として
福祉事業	5,377,035円	総合福祉センター管理運営費、高齢者福祉費の一部として
農業担い手等育成事業	354,760円	農業経営研修事業補助金、経営基盤確立借入金償還利子補給金として
企業振興事業	5,037,000円	新製品または新技術開発事業、空き地または空き店舗活用事業、雇用奨励事業に対する補助金として
観光振興事業	3,097,500円	ラジオ番組のスポンサー料として
青少年健全育成事業	994,000円	空手之道世界連盟第14回全道空手選手権大会及び全道技術講習会への参加費、ほか19事業に対する補助金として
スポーツ振興事業	127,000円	第19回北海道ブロックパウンドテニス親善交流大会、ほか4大会に対する補助金として
文化財保護事業	5,334,000円	炭山川橋梁枕木交換工事費として
合計	26,321,295円	

※上記運用に活用した以外の寄付金につきましては、基金として積み立て、後年度の事業に有効活用させていただくこととしました。

# 健全化判断比率と資金不足比率を公表します

平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(財政健全化法)により、毎年度、健全化判断比率と資金不足比率を算定し、公表することが義務づけられています。

平成24年度決算に基づいて算定された芦別市の健全化判断比率は、財政再建に取り組まなければならない基準(早期健全化基準)を下回っています。

## ●平成24年度決算に基づく健全化判断比率

区 分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
芦別市の公表数値	—	—	<b>12.6</b> (12.4)	<b>148.8</b> (158.5)
早期健全化基準	14.21 (14.15)	19.21 (19.15)	25.0 (25.0)	350.0 (350.0)
財政再生基準	20.00 (20.00)	30.00 (30.00)	35.0 (35.0)	

※1 実質赤字比率または連結実質赤字比率がない場合は「—」と記載しています。

※2 ( )内は平成23年度決算に基づく数値です。

### 1 実質赤字比率

標準的な収入に対する赤字額

赤字なし

一般会計等の赤字が標準的な収入に占める割合を示す指標です。  
家計簿に例えると、世帯主の収入に対して赤字額が占める割合になります。

### 2 連結実質赤字比率

標準的な収入に対する各会計を連結した赤字額

赤字なし

全ての会計等の赤字が標準的な収入に占める割合を示す指標です。  
家計簿に例えると、世帯主収入の合計に対して家族全員の赤字額が占める割合になります。

### 3 実質公債費比率

標準的な収入に対する借金返済の負担割合

健全

標準的な収入における地方債(国や銀行などからの借入金)の返済額などが占める割合を示した指標です。  
家計簿に例えると、住宅ローンなどの返済額が収入に占める割合になります。

### 4 将来負担比率

標準的な収入に対する将来の実質的な債務などの負担割合

健全

標準的な収入における今後負担することになっている負債額などが占める割合を示した指標です。  
家計簿に例えると、住宅ローンの残高が現在の収入に占める割合になります。

## ●平成24年度決算に基づく資金不足比率

企業会計・特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
市立芦別病院事業会計	—	20.0%
新城町簡易水道事業特別会計	—	20.0%
西芦別地区簡易水道事業特別会計	—	20.0%
下水道事業特別会計	—	20.0%

※資金不足比率がない場合は「—」と記載しています。

### 資金不足比率

公営企業会計の事業規模に対する赤字額

資金不足なし

毎年の事業収入に対して現金がどのくらい不足するのかわを示した指標です。  
家計簿に例えると、世帯主以外の家族一人一人の収入に対する赤字額の割合です。

# 芦別農業の後継者として期待

## 「地域おこし協力隊」 本年度1人採用

総務省は、人口減少や高齢化などの進行が著しい地方に、都市部の若者らが移住し、地域社会の新たな担い手となることを目的とした「地域おこし協力隊」事業を推進しています。

市では、この制度を活用し、今年7月に1人を採用。市内の農業生産法人で従事しています。

今月は、「地域おこし協力隊員」の松田佑太さんを紹介します。



稲刈り最盛期。コンバインで収穫した籾を乾燥所へ運ぶため何度も往復。旭栄農園の山本英幸さん(左)は、「失敗もやらかしたけど、仕事の覚えが早くて、何事にも積極的。期待できますよ」と太鼓判を押す。

## 将来は、良質な芦別の農作物を生かしたお店も

今年7月から芦別市に「地域おこし協力隊員」として採用され、旭町の旭栄農園で働いているのは、松田佑太さん。札幌市出身の30歳、独身です。

これまで、札幌市内でラーメン店の店長を務めるなど、飲食関係の仕事に就いていましたが、市のホームページで「地域おこし協力隊募集」の記事を見て、「芦別のことはよく知らなかったけど、新天地で頑張ってみよう」と、応募したそうです。

「飲食業の仕事でさまざまな食材を目にしているうちに、農業への興味が出てきました。働き始めてまだ2か月ですが、農作物を育てるに

### 「地域おこし協力隊」とは

総務省が、過疎化が進む地方自治体の地域力維持・強化を図るために行っている事業で、2009年度(平成21年度)にスタート。現在、全国の自治体で600人以上が採用され、各地の実情に合わせてさまざまな仕事に従事しています。

隊員の任期は1年ごとに更新し、最長3年。自治体には、国の財政支援として隊員の報酬と活動費が交付されます。

本市では、農作業の従事を通じて農業経営の研修を積み、隊員の任期終了後も農業後継者として本市に定住してもらうことを図るため、この制度を活用しました。

### 農業経営者を目指し 札幌市から移住した 松田佑太さん(30)



は、天候の見極めや土づくりのほか、ビニールハウスを建てたり、修繕したり、いろいろなことをしなければなりません。農業は奥が深いなあと感じました」と松田さん。

今は仕事を覚えるのに精一杯といたところですが、農業まつりの手伝いや芦別小学校の児童と交流も持つなど、さまざまな人たちとの出会いが癒しとなっているそうです。

「農業経営者として一日も早く独立できることを目指して、将来は飲食業の経験をもとに、品質の良い芦別の農産物を生かしたお店も開きたいですね」と、芦別での夢を膨らませています。



## 子どもから大人までクラシック音楽を楽しむ



芦別120周年・市制施行60周年の記念事業として「北の音楽隊～オーケストラと大冒険」が8月24日、市民会館で開催されました。

これは、クラシック音楽を小さな子どもからお年寄りまで気軽に楽しんでもらおう、とNHK札幌放送局と札幌交響楽団、芦別市が共催したものです。

当日は、タレントの岩尾亮さんと絵本作家・そらさんの司会、ナレーショ

## 北の音楽隊～オーケストラと大冒険

ンで、プロコフィエフ作曲の「ピーターとおおかみ」などが演奏されたほか、7月13日に開催されたワークショップで子どもたちが音楽を聞いて自由にイメージして描いた絵が、チャイコフスキー作曲のくるみ割り人形「花のワルツ」の演奏に合わせてステージ上のスクリーンに映し出されるなど、会場を埋めた皆さんはひと味違った演奏会を楽しんでいました。

## 第40回農業まつりが盛大に開催される

8月24日と25日の2日間、芦別産業フェスティバル・農業まつりが北大通お祭り広場で盛大に開催されました。

収穫の秋に感謝し、市民の皆さんに地場農産物への理解を深めてもらおうと、昭和49年から毎年開催され、今年で40回目。

当日は、メロン、ジャガイモをはじめとする芦別を代表する農産物の販売や、花ゆり球根の無料配布や道産牛の試食会に大勢の皆さんが行列をつくりました。また、ステージでは子どもたちのバレエやダンスなども行われ、イベントに花を添えていました。



## 芦別小学校で2000年に埋設したタイムカプセルを開封



今年で開校110周年を迎えた芦別小学校で9月1日、2000（平成12）年度同校に在籍した児童が埋めたタイムカプセルの発掘・開封式が行われました。

このタイムカプセルは、当時のPTAの発案で、1年生から6年生まで全校児童が、「未来の自分への手紙」やクラスごとの寄せ書きを集めて、同校低学年用玄

関前の庭に埋めたものです。

発掘・開封式では20歳から26歳と、すっかり大人になった当時の在校生など、約50人が集まり、発掘された箱の中から自分や友人の「手紙」を見つけては大喜び。中には、「まだまだ勉強中。目標に向かって頑張っています」と語る姿も見られました。

## ジャズボーカルの魅力をたっぷり楽しむ 芦中吹奏楽部も共演

9月15日、「ほくよう星の降る里ジャズコンサート」が市民会館で開催されました。これは、芦別120周年・市制施行60周年を記念して北洋銀行が主催。サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会と芦別市などが共催したもので、札幌市を拠点に国内外で活躍している女性ジャズボーカリストのMizuhōさんが、サクソ、

ギターの伴奏を従えて出演。「オーバー・ザ・レインボー」やジャズ風にアレンジした「ソーラン節」など10曲余りを歌い上げました。

また、芦別中学校吹奏楽部の生徒も出演し、「シング・シング・シング」を一緒に演奏。会場を埋めた聴衆から盛大な拍手が贈られました。



# 安心して暮らせるまち」を目指して

## 芦別の良好な環境を守る取り組み



全市一斉親子クリーン作戦



芦別小学校児童による植樹体験

本市の良好で快適な環境を守り育てるための基本的なものとして、「芦別市環境基本条例」が平成20年10月から、「芦別市環境基本計画」が平成21年4月からそれぞれスタートし、今日まで環境に対するさまざまな取り組みを推進しています。今月は、条例の規定に基づき、芦別の良好な環境を守る取り組みについてお知らせします。

### ●平成24年度の主な取り組み

循環型社会を構築し、  
ごみゼロ社会を目指すまち

◆ごみの減量とリサイクル	
マイバッグの普及促進	レジ袋削減の取り組みは、市内スーパーマーケット4事業者（Aコープ芦別店、ジョイ芦別店、フードD芦別店、ラルズマート芦別店）により実施していますが、マイバッグ等の平均持参率は、平成25年2月において88.1%（前年対比0.6%減）となっています。また、平成24年3月から平成25年2月までのマイバッグ持参によるレジ袋削減量は、枚数で40万枚（前年対比6万7,000枚減）、重さにして4.0トﾝ（前年対比0.7トﾝ減）にもなります。
家庭の生ごみの減量化推進	毎年度実施している、生ごみのたい肥化容器（コンポスター）の購入に対する助成の実績は、助成個数20個（前年対比2個増）、助成金額は4万5,433円（前年対比6,683円増）となりました。
古着のリサイクル	平成23年10月から市内公共施設3か所（総合福祉センター、市民会館、子どもセンター）において古着を拠点回収しています。平成24年度の回収量は734キログラムでした。
庁舎内のごみの減量化、資源ごみの分別収集推進	庁舎内におけるごみの処分量は1万7,820キログラムで、昨年度より5,090キログラム増加しました。また、資源ごみの回収量は1万4,076キログラムで、昨年度より1,751キログラム増えました。
◆エネルギーの有効利用・バイオマスタウン構想の推進	
エネルギー特別展の開催	国連が定めた「すべての人のための持続可能エネルギーの国際年」に伴い、星の降る里百年記念館においてエネルギーに関する展示会と、消費者講座において「再生エネルギーと家庭でもできる省エネに関する講座」などを開催しました。
新エネルギー（木質バイオマス）の利用促進	芦別温泉や星遊館をはじめとする健民センター施設群へ熱供給するため、平成25年度に導入を予定している木質チップボイラー設置工事に係る基本設計及び実施設計を実施したほか、このボイラーの燃料である木質チップ燃料を製造・供給することを目的に、民間6社により芦別木質バイオマス開発協同組合が設立されました。

### ◆芦別市環境審議会委員を募集します(再公募)◆

職務の内容	環境基本条例及び環境基本計画に基づき、環境の保全などに関する基本的な事項や具体的な事業について審議をしていただくほか、市長に対して意見を述べるができます。	所定の応募用紙に必要事項を記入の上、持参または郵送、ファクシミリ、電子メールで提出（応募用紙を希望される方は担当係までご連絡ください。市ホームページからダウンロードもできます）。 ・ 郵送 〒075-8711 芦別市北1条東1丁目3番地 芦別市役所総務部政策推進課政策推進係 ・ ファクシミリ：0124-22-9696 ・ 電子メール：seisaku@city.ashibetsu.hokkaido.jp
募集人員	4人(委員総数20人以内)	
応募資格	①11月1日現在で満18歳以上の方②市内に居住、または在勤、在学の方③応募日現在、本市の他の審議会などの委員を3つ以上兼ねていない方	
委員の任期	平成25年11月1日～平成27年10月31日	
会議の開催	平日の午後6時～8時を予定(年2回程度を予定)	
報酬など	条例に基づき報酬と交通費を支給します	
応募方法	募集期限	10月21日(月)
	選考方法	選考委員会が書類選考により決定し、後日本人に通知します



# 「良好で快適な環境を守り育て、

人と自然が共生し、豊かな自然環境を未来へ引き継ぐまち

◆クリーン農業の促進	
クリーン農業の推進	土づくり・減化学肥料・減化学農薬の3つの技術を一体的に取り組む「エコファーマー」登録制度において、芦別市では7件(うち農業生産法人2件)が北海道知事より認定されています。
◆森林の保全と活用	
森林環境保全整備事業	豊かな森林が持つ多面的機能(水源のかん養、自然環境の保全、地球温暖化の防止等)を効果的かつ持続的に発揮していくため、森林環境保全整備(人工造林59.3%、下刈273.8%、除間伐60.0%)を実施しました。 ※前年度=人工造林38.7%、下刈269.7%、除間伐124.8%
◆野生生物の保護管理	
有害鳥獣の駆除	農作物被害及び森林被害等を防止し、生態系のバランスを保つため、個体調整を実施しました(エゾシカ1,168頭、キツネ32頭、ヒグマ17頭、アライグマ148頭)。 ※前年度=エゾシカ790頭、キツネ62頭、ヒグマ21頭、アライグマ256頭
◆都市緑化の推進	
花いっぱい運動の推進	町内会等の協力により、市街地の主要道路の植樹ますや公園等の景観整備のため、花壇に花の植栽を実施しました(花苗本数:4万5,000本、花苗地帯:市・道・国道23路線、36施設、15公園)。※前年度=花苗本数:4万4,000本
花と木・緑化推進基金事業の推進	市街地の観光スポット及び施設を、花と木が満ちあふれる、みどり豊かな環境にするため「花と木・緑化推進基金」を活用し、花いっぱい運動と連携し実施しました(花植栽本数:3,860本、2種類、4色、植栽地帯:道の駅周辺、なまこ山総合運動公園)。 ※前年度=花植栽本数:3,360本
◆地球温暖化防止対策	
防犯灯(既存の水銀灯)のLED化の推進	地球温暖化防止対策(省エネ対策)の一環として、平成23年度から年次計画により、水銀灯を使用している防犯灯をLED電灯に交換しています。 ※平成24年度=275灯、平成23年度=181灯交換

市民、コミュニティ及び事業者が環境の取組に参加し、みんなの環境意識が高いまち

◆環境美化の促進	
空き缶などのポイ捨て禁止看板及び犬のふんの放置禁止看板の設置	たばこや空き缶などのポイ捨てや犬のふんの放置を抑止するため、市内数か所に禁止啓発看板を設置しました。また、犬猫のふん放置が後を絶たないことから、犬猫のふんの後始末は飼い主の義務であることを周知するため、カラー版のパフレットを作成し、町内会を通じ回覧するなどして、市民モラルの向上に努めています。
全市一斉親子クリーン作戦の実施	子どもの健全育成を図り、市内の道路や公園など身近な場所の清掃活動を通して「ごみのない美しいまち」を目指すことを目的に実施しました(参加人数2,333人、回収ごみ袋1,194袋、ごみ回収量6,034kg)。 前年度=参加人数2,247人、回収ごみ袋1,008袋、ごみ回収量5,087kg
環境美化里親制度の推進	清潔で美しいまちづくりを進めるため、環境美化意識やモラルの向上に努めながら、清掃や除草など地域ぐるみの美化活動を推進しました(登録団体数10団体、登録人数79人)。※前年度=登録団体数13団体、登録人数100人
◆環境教育と環境学習の推進	
児童・生徒に対する環境教育の推進	環境に対する意識の向上や、ごみの分別・減量・資源化の取り組みなど、環境保全に参加する態度及び環境問題解決のための能力の育成を図るため、小中学校の教育活動全体を通じて環境教育に取り組みました。 ・校内におけるごみの分別・減量・資源化の取り組み(ごみの分別、牛乳パックの回収、ペットボトル・エコキャップ・リングブルなどの回収を全校で実施) ・総合的な学習の時間での植樹体験、川の水質調査、環境に関する新聞づくり、環境に関する取材活動や水をテーマとした学習を6校で実施
◆市民等の自発的な活動の推進・市民等の参加機会の確保	
市民・事業者・民間団体の参加機会の確保	環境の保全などに関する基本的な事項について調査・審議するため、市民、事業者や民間団体による「芦別市環境審議会」を開催しました(平成24年6月と平成25年3月の2回開催)。
環境に関する情報の積極的な提供	広報紙やホームページなどの活用により環境に関する情報を提供しています。 ・環境衛生だよりの発行、最終処分場維持管理状況報告をホームページに掲載

## ●問い合わせ／政策推進係

## 国際友好ジャンボかぼちゃ祭り

10月13日(日)「道の駅」で開催します

カボチャランタン作りやジャンボカボチャの重量当てクイズ、カボチャの種飛ばし大会ほか、道内在住の外国人青年と一緒に仮装大会やフェイスペインティングなど楽しいイベントを開催します。ぜひご来場ください。

◎期日/10月13日(日)

◎時間/午前10時～午後2時30分

◎会場/道の駅スタープラザ芦別

◆仮装大会に参加しませんか

ハロウィンにちなんだ仮装で楽しんでみませんか。素敵なプレゼントがもらえるかも!

◎対象/幼児、小学生

◎参加料/無料

◎申し込み/10月9日(水)までに事務局へお申し込みください。

●問い合わせ/芦別市国際交流協会事務局(市役所秘書係内) ☎22-2111



## 星の降る里 百年記念館



◆芦美会館を開催します

◎期間/10月12日(土)～27日(日)

※月曜日は休館

◎時間/午前9時～午後5時30分

(最終日は午後3時まで)

◎場所/星の降る里百年記念館多目的ホール

◎観覧料/同展のみ観覧は無料

●問い合わせ/星の降る里百年記念館 ☎24-2121

## 「朗読の集い」にご参加ください

元NHKアナウンサーで、現在全国各地で朗読公演などを行っている山田誠浩さんを迎え、「朗読の集い」を開催します。ぜひお誘い合わせの上、朗読の魅力をたっぷりご堪能ください。

◎期日/10月13日(日)

◎時間/午後1時～

◎場所/市立図書館視聴覚室

◎朗読作品/『高瀬川・春』(水上勉作)、『古備前』(伊集院静作)

◎参加料/無料

●問い合わせ/声のボランティア かりんとう(富樫さん) ☎22-3098

## 第2回芦別市長杯パークゴルフ大会を開催します

◎期日/10月15日(火)

◎時間/①受付=午前8時～

②開会式=午前8時45分～

③競技開始=午前9時～

◎場所/市民パークゴルフ場

◎対象/道内に在住する方(定員120人)

◎参加費/1人1,000円(同パークゴルフ場のシーズン券をお持ちでない方は、施設使用料として別途200円をいただきます)

◎競技方法/個人戦(男女別)

36ホールストローク競技

◎申込期限/10月7日(月)

●申し込み・問い合わせ/芦別パークゴルフ協会事務局・桜井 ☎090-2699-6533

## スターライト ホテル



◆毎年皆様に大好評「3連泊3朝食付プラン」予約を開始しました

◎期間/11月1日(金)～平成26年3月31日(月)(土曜日、祝前日、年末年始は除く)

◎時間/チェックイン・午後3時～、チェックアウト・午前10時

◎料金(1人)/1万950円(3泊3朝食付き)

◎その他/期間中、清掃や備品の交換は行いません

◆昨年度好評を博した「ようへいプラン」の予約受付を始めました

◎期間/11月1日(金)～平成26年3月31日(月)(土曜日、祝前日、年末年始は除く)

◎時間/チェックイン・午後3時～、チェックアウト・午前10時

◎料金(1人)/6,900円(1泊2食付き)

◎その他/大人8名様以上から宴会料理に変更できます

◆シニアクラブパック予約承り中

シニアクラブ、町内会の8名様以上で、お得な日帰り宴会、宿泊をお楽しみいただけます。

◎期間/平成26年3月31日(月)まで(土曜日、祝前日、年末年始は除く)

◎料金(1人)/①日帰り宴会=

2,980円②宿泊=10月まで7,400円、11月～3月6,900円

◎内容/①日帰り宴会=宴会場にて和洋中宴会料理②宿泊=1泊2食付き(夕食は宴会場にて和洋中宴会料理)

◎特典/①日帰り宴会=ウーロン茶飲み放題、宴会時カラオケサービス②宿泊=ウーロン茶飲み放題、2名に1本瓶ビールまたは日本酒1名1合サービス、宴会時カラオケサービス

◎その他/20名様以上無料送迎

●問い合わせ/スターライトホテル ☎23-1155

## 滝里ダムの流木を無料で配布します

滝里ダムに流れ込んできた流木(枯木や木の根)を無料で配布します。ガーデニングや学校の教材、手芸品、燃料などに利用できます。

◎期間/10月6日(日)～7日(月)

◎時間/午前9時～午後4時

◎場所/滝里ダム防災施設(旧資料館)

◎その他/流木がなくなり次第終了します。悪天候の場合は予告なく中止する場合があります

●問い合わせ/滝里ダム管理支所 管理係 ☎24-4111



新着図書ピックアップ

《小説、実用書など一般図書》

ホテルローヤル(桜木紫乃)、爪と目(藤野可織)、死神の浮力(伊坂幸太郎)、ようこそ、わが家へ(池井戸潤)、風に立つライオン(さだまさし)、ぼくの最高の日(はらだみずき)、自分を好きになる方法(本谷有希子)、大地のゲーム(綿矢りさ)、ヘミングウェイの妻(ポーラ・マクレイン)、秘密ノート(飯島勲)、戦場の軍法会議(NHK取材班)、気候で読み解く日本の歴史(田家康)、落ちこぼれでも成功できる～ニトリの経営戦記(大下英治)《児童書》

くじらのあかちゃんおおきなあれ(絵・あべ弘士、文・神沢利子)、ペンキヤさん(あおきあさみ)、ちきゅうがウンチだらけにならないわけ(松岡たつひで)、江戸の子どもちゃんまげのひみつ(菊地ひと美)、妖怪食堂(広瀬克也)、海賊(田島征三)、行ってきまあす(升井純子)、はれたまたまこぶた(矢玉四郎)、ぞくぞく村の魔法少女カルメ(末吉暁子)、富士山の大図鑑(富士学会監修)、からだノート～中学生の相談箱(徳永桂子)

催し

☆えほんおはなし会	10月11日・25日(金)	午前11時～
☆絵本読み聞かせ会	10月5日・12日・19日 11月2日(土)	午後2時～
☆子ども映画会	10月26日(土)	午後2時～
・宮西達也作『にゃーご』ほか・紙芝居		
☆読書週間おたのしみ会 11月9日(土) 午後2時～4時		
図書館のおまつりだよ！ いろいろなゲームや工作をします。 お楽しみに！		

おすすめの1冊

『謎解き散歩シリーズ』  
中経出版

日本は広い！ 知らないことや驚きがいっぱい。各都道府県の歴史や食べ物、謎などを紹介した本をシリーズでそろえています。五寸釘寅吉が何度も脱獄できた謎(北海道)、自称「日本一低い山」(大阪府)、マンガ王国(高知県)、墓のないムラ(滋賀県)、北海道移住民に富山県出身者が多いのはなぜ(富山県)など。



☐10月31日(木)まで=最終日は午後4時まで

- 絵手紙の会作品展
- 手作りミニチュアハウス(古い建物)(ガラスケース)

☐11月2日(土)から

- 佳香会書道展
- パッチワークサークル作品展(ガラスケース)

10月の移動図書館車運行日程

日	曜日	運行地区	時間
9、23	水	中野記念病院	10:30～11:00
		西芦別小学校	14:05～14:35
		西芦別共同浴場	14:45～15:05
		頼城消防分遣所	15:15～15:35
2、16、30	水	野花南小学校	14:15～14:30
		ケアハウスあしべつ	14:45～15:15
10、24	木	かざぐるま	13:10～13:35
		上芦別生活館	13:50～14:15
10、25(金)	木	芦別小学校	14:30～15:00
		(25日は13:15～13:45)	
11、25	金	常磐小学校	10:15～10:35
		上芦別小学校	14:00～14:20 15:00～15:20
		上芦別にしむら商店	14:30～14:50

おもひで映画館

- 10月27日(日) 午後2時～3時30分  
長編アニメ『はだしのゲン』1983年日本作品、カラー  
原作・脚本・製作/中沢啓治 ナレーター/城達也
- 11月10日(日) 午後2時～4時2分  
『若草物語』1949年アメリカ作品、カラー、字幕スーパー  
監督/マービン・ルロイ  
出演/エリザベス・テーラーほか

いきいき楽しい仲間

あしべつ童謡・唱歌をうたう「ゆりかご会」



今年で結成8年目。現在、50～80代の女性83人が在籍し、札幌市在住の声楽家・真部恵子さんの指導を受け、月に2回練習に励んでいます。

9月8日には、道内のコーラス団体が一堂に集まったの「全道童謡・唱歌をうたうつどい」=写真=が芦別で初めて開催され、札幌市、釧路市などから同会を含め16団体、約500人が参加。さわやかな歌声を披露するとともに交流を深めていました。

○活動日時/毎月2回(第1・第3火曜日)

午前10時30分～正午

○活動場所/市民会館中ホール

○代表・問い合わせ/石川睦子さん ☎22-4193

## みどり幼稚園の入園受付のお知らせ

みどり幼稚園の入園案内要項、願書等を11月5日(火)から当園窓口で配布します。

募集人員	①満3歳=15人 ②3歳児=40人 ③4歳児=20人 ④5歳児=若干名 (平成27年度より、年長児は転入園児以外募集しません)
願書・入園受付日	11月23日(土)
その他	①国と市の財源で幼稚園を通じて入園料・保育料を減免する幼稚園就園奨励制度があります ②週3回の給食 ③「預かり保育」は朝7時30分から受け入れ可能。保育終了後、午後6時15分までお預かりします(毎週、月曜～土曜日、夏・冬・春休みも実施) ④制服等の無料貸出順は、入園案内要項を取りに来られた順番となります(来園時に無料貸出予約の有無をお伝え下さい。制服貸出券を渡します) ⑤園児の安全通園のため2台の園バスを運行しています。運行路線は芦別本町・上芦別・常磐・旭・西芦別方面 ⑥入園案内要項一部200円 ⑦10月31日(木)からホームページ ( <a href="http://www.ans.co.jp/k/ashibetsumidori/">http://www.ans.co.jp/k/ashibetsumidori/</a> ) でも案内します



●詳細 芦別みどり幼稚園 ☎22-3426

## 北海道立旭川高等技術専門学院訓練生を募集

募集科目	システム制御技術科・自動車整備科・印刷デザイン科・色彩デザイン科・建築技術科・造形デザイン科
訓練期間	平成26年4月～平成28年3月 (訓練期間2年間)
応募資格	①推薦=平成26年3月に高等学校を卒業見込みの方 ②一般=高校を卒業した方(平成26年3月卒業見込みを含む)。もしくは、これと同等以上の学力を有すると認められる方
募集期間	①推薦=11月1日(金)～11月20日(水) ②一般=11月21日(木)～12月15日(日)
選考日	①推薦=12月2日(月) ②一般=12月20日(金)
試験内容	①推薦=面接 ②一般=学力試験(国語・数学)・面接
必要経費	検定料2,550円、入学金7,340円、授業料15万3,600円、実費経費1年次(教科書・私物工具等)9万5,000円～20万9,000円

●詳細 北海道立旭川高等技術専門学院  
〒078-8803 旭川市緑が丘東3条2丁目1番1号  
☎0166-65-6667(担当:萬)

## 募集・講習・試験

## ★まちかど情報掲示板

■お問合せは、芦別市役所 ☎22-2111まで  
■家庭児童相談室は ☎24-2771へ

## 市臨時職員の登録者を募集します

職種	調理補助員
勤務場所	学校給食センター
業務内容	学校給食調理等業務の補助
雇用期間	10月～12月、平成26年1月～3月
勤務日	月～金曜日、週5日勤務
勤務時間	午前8時～午後4時の間で週26時間以内
賃金	時給770円
登録方法	市指定の登録申込書1通
申込期間	随時

●詳細 学校給食センターまたは職員係

職種	調理補助員
勤務場所	子どもセンター保育園、上芦別保育園
業務内容	保育園給食調理等業務の補助
雇用期間	10～12月、平成26年1月～3月
勤務日	月～金曜日、週5日勤務
勤務時間	午前8時30分～10時30分
賃金	時給770円
登録方法	市指定の登録申込書1通
申込期間	随時

●詳細 子どもセンター保育園または職員係

## 勤労者向け単身者住宅の入居者を募集

団地名	所在地	規格	戸数	家賃
溪水団地 (単身者住宅)	北4条西4丁目1番地	1LDK (浴室有)	3戸	32,000円

○受付期間 随時(土・日曜日、祝日は除く)  
○入居日 随時  
○その他 応募資格などはお問い合わせください  
●申し込み・詳細 住宅係

## K&M Law

## 遺産分割

遺言がない場合、遺産分割の手続きは相続人全員が話し合って決める必要があります。分割の割合がわからない、疎遠になっていて連絡が取れない相続人がいる、話し合いがうまくいかないなど、お困りのことがありましたら、当事務所までお気軽にご相談ください。

どんなことでもお気軽にご相談ください(電話予約制)

札幌弁護士会所属  
弁護士法人

## 小寺・松田法律事務所

〈滝川事務所〉  
滝川市花月町1丁目1番10号  
TEL.0125-23-8455  
<http://www.kmlaw.jp>





くま

赤い羽根共同募金に  
協力をお願いします

今月から赤い羽根共同募金運動が行われます。この募金は、高齢者、母子児童、身障者福祉事業及びボランティア団体や福祉施設に対する助成に使われます。



●詳細 芦別市共同募金委員会（社会福祉協議会内）  
☎22・2194

受賞おめでとうございます

■全国都市監査委員会表彰  
佐々木正昭さん



平成17年7月1日に芦別市監査委員（職見）

に就任して以来、本年6月30日の退任までの8年間、元市職員としての経験を生かし、委員会の業務に尽力されました。これらの永年勤続した功績が認められ受賞されました。

閉校式典を挙行します

来年3月31日をもって閉校となる、常磐小学校、野花南小学校、西芦別小学校におい

て各校の閉校式典を挙行します。

- 常磐小学校 10月26日(土) 午前10時から同校体育館にて
- 野花南小学校 11月10日(日) 午前9時30分から同校体育館にて
- 西芦別小学校 11月24日(日) 午前10時から同校体育館にて
- 詳細 教育委員会総務係  
☎22・2387または各小学校へ

秋の全道火災予防運動を実施します

- 実施期間 10月15日(火)～31日(木)
- 統一標語 「消すまでは心の警報 ONのまま」
- ※住宅火災から生命を守るために住宅用火災警報器を設置しましょう。平成23年6月から全ての住宅に住宅用火災警報器などの設置が義務付けられました。
- 詳細 消防本部予防係  
☎22・3106

秋の火災出動訓練

秋の火災予防運動期間中、次の日程で火災出動訓練を実施します。サイレンが鳴り、消防車が出動しますが、火災と間違えないようご注意ください。

■火災出動訓練日

- 10月20日(日)
- ①午前8時30分ころ 高島塗 装店付近（上芦別町350番地）
- ②午後1時30分ころ 旧生活館（西芦別町東2条6丁目）
- 10月27日(日)
- ③午後3時ころ 若葉公園（北1条東2丁目）
- 詳細 消防署警防係  
☎22・3106

MOA美術館 芦別児童作品展を開催

子どもの健全な成長を願い、「生命を尊ぶ心」「心ゆたかな人間」形成を目的とした児童作品展を開催します。会場には、小学生から募集した絵画（版画を含む）と書道が展示されます。

- 日時 ①10月12日(土)午前10時～午後9時 ②10月13日(日)午前10時～午後1時
- 会場 市民会館ホワイエ
- 表彰式 10月13日(日)午後1時
- 詳細 MOA美術館芦別児童作品展実行委員会（関）  
☎22・2806

在宅ケアのための料理と介護講座

家庭でできる、簡単な介護

食の作り方やレク・介護相談を実施します。ぜひふるってご参加ください。

- 日時 10月22日(火)午前10時～午後3時 ①午前 調理実習と試食 ②午後 介護講座
- ※午前、午後のみの参加も可
- 会場 総合福祉センター3階調理室・軽運動室・講習室
- 定員 15人（定員になり次第締め切る）
- 対象 在宅で介護を行っている、または介護に興味のある市民
- 参加費 無料
- 申込期限 10月8日(火)
- 申し込み・詳細 芦別慈恵園 ☎24・2566（担当/村上）

一日無料相談会を開催

北海道行政書士会空知支部では、各種手続きに関する無料相談会を開催します。

- 相談日 10月20日(日)
- 時間 午前10時～午後2時30分
- 場所 総合福祉センター
- 相談内容 相続、遺言、各種保険年金、農地転用、建設業許可等、経営審査、会社設立ほか
- 詳細 北海道行政書士会空知支部事務局 ☎0125・243123（担当/佐藤）

AM dental clinic oral maxillofacial surgery  
あむデンタルクリニック 歯科 口腔外科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:30～17:00 まで受付	●	●	●	●	●	●	●	●
17:00～20:00 まで受付	●	●	●	●	●	●	●	●

※ 昼休み 13:00～15:00  
年中無休

〒075-0014 芦別市北4条東1丁目9-5  
http://am-d-clinic.com

(0124) 27-7313  
院長 安倍聖人  
医学博士

すべての相談の相談料が  
**無料**になりました。

あなたの悩みに  
コたエを  
出します

相談予約  
ダイヤル  
**0125-22-8373**  
平日 10:00～16:00 (12:00～13:00を除く)  
土曜 10:00～13:00

札幌弁護士会 中空知法律相談センター

芦別みどり幼稚園  
幼年消防クラブに  
北海道消防協会表彰

北海道消防協会会長表彰  
(優良消防関係団体)



8月23日(金)に倶知安町にて開催された第65回北海道消防大会での表彰式において、芦

住民投票実施請求に必要な署名数について

芦別市住民投票条例及び同条例施行規則に基づき、毎年9月2日の時点で投票資格者名簿の登録を行い、投票資格者名簿に登録されている者の総数の6分の1の数を告示しています。

平成25年9月2日時点での投票資格者総数 = 14,284人

このうち6分の1の数 = 2,381人

なお、住民投票の実施請求がある場合には、別に投票資格者名簿の登録が行われるため、必要となる署名の数はその都度変更となります。

毎年9月2日に告示される数はその時点での目安となります。

※投票資格者は、年齢18歳以上の日本国籍を有する者で、芦別市の住民票が作成された日から引き続き3か月以上芦別市の住民基本台帳に記載されている方となります

●詳細 まちづくり推進係

別みどり幼稚園幼年消防クラブ(高砂裕司理事長、須藤美紀子園長)が公益財団法人北海道消防協会から優良消防関係団体として表彰されました。高砂理事長は、消防団長として本大会に出席し、当クラブを代表して出席した須藤美紀子園長、村上夕夏主任教諭へ表彰状と楯が北海道消防協会会長から贈呈されました。当クラブは、平成3年の結成以来、防火意識の向上を図るための「防火・防災学習」や、火災や地震などに備え、安全行動を身に付けるための実践的な「避難訓練」を実施しています。また、毎年、本市消防演習に参加協力し、火の用心を呼びかけ、火災予防の啓

発や防火思想の普及に努めるなど、長年にわたり、火災の無い安全で安心して暮らせる明るいまちづくりに地域貢献されました。これらの功績が顕著であり、優良幼年消防クラブと認められ表彰されました。

簡単クッキング教室

○日時 11月8日(金)午後6時〜8時30分

○場所 総合福祉センター3階調理実習室

○対象 16歳以上の市民

○定員 15人(定員になり次第締め切ります)

○内容 キャベツとアンチョビとむき海老のスパゲティ、鶏肉とたっぷり野菜のマリネ、リンゴとブルーンの赤ワインコンポートアイスクリーム添え

○材料費 500円

○講師 芦別地区栄養士会会員

○用意するもの 筆記用具、エプロン、三角巾

○申込期限 10月31日(木)

●申し込み・詳細 中野記念病院(阿部) ☎22・10117

農地パトロールを実施

農業委員会では、優良農地の確保・保全と農地の遊休化

防止に向けての取り組みとして、10月から11月に農地パトロールを実施します。期間中、農業委員等が農地等に立ち入ることもありますが、ご理解とご協力をお願いします。●詳細 農業委員会事務局農地係

全国地域安全運動を実施します

くみんで築こう、安全で安心な大地

○実施期間 10月11日(金)〜20日(日)

○運動重点 ①住宅を対象とする侵入窃盗の被害防止：短時間の外出でも必ず施錠を

②子ども・女性対象犯罪の被害防止：夜間の人通りの少ない道の歩行は避けましょう

③特殊詐欺の被害防止：もうけ話を安易に信じないようにしましょう

●詳細 芦別警察署 ☎22・0110

芦別市中心身更生者雇用優良事業所等褒賞のお知らせ

市では毎年11月に、心身更生者雇用優良事業所及び優良勤労更生者などのほか、中小企業優良勤労者及び優良技能者に対しての褒賞を行います。

○褒賞の種類 ①更生者雇用優良事業所に対する表彰②優良勤労更生者に対する表彰③更生者の雇用促進に特に功労のあった団体、もしくは個人に対する表彰④中小企業優良勤労者に対する褒賞⑤優良技能者などに対する褒賞

●詳細 商工振興係、または商工会議所 ☎22・3444

検察審査員に選ばれたらご協力を

交通事故、詐欺などの被害にあったのに、検察官がその事件を裁判にかけてくれないが、どうしても納得できない。このような人のために、検察官の不起訴処分が正しかったかどうかを審査する機関として「検察審査会」があります。

審査の申立や相談に費用はかかりません。検察審査会では11人の審査員が審査をします。事件の審査について、秘密は固く守られます。

検察審査員は選挙権を持っている皆さんの中から「くじ」で選ばれます。検察審査員に選ばれたときは、ご協力をお願いいたします。

●詳細 岩見沢検察審査会事務局 ☎0126・22・6650



年金の後納制度をご存知ですか

後納制度とは、時効で納めることができなかつた国民年金保険料について、平成27年9月までに限り、過去10年分までさかのぼって納めることができる制度です。

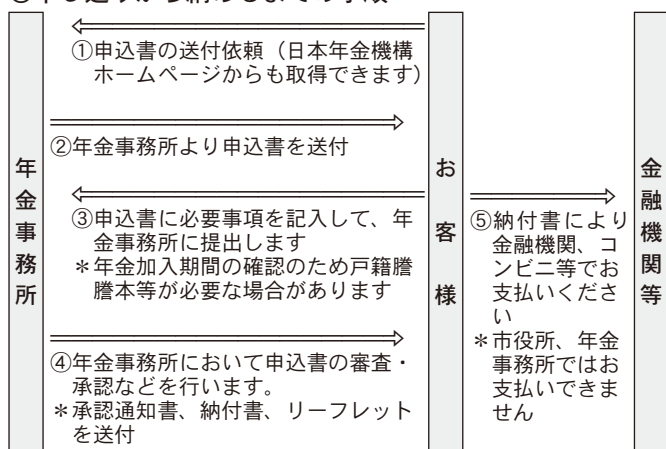
後納制度を利用することで、年金額が増えたり、納付した期間が不足して年金を受給できなかった方が年金受給資格を得られる場合があります。

○利用できる方

20歳以上 60歳未満の方…①	60歳以上 65歳未満の方	65歳以上の方
10年以内に納め忘れの期間(納付・免除以外)や未加入期間がある方	①の期間のほか任意加入中に納め忘れの期間がある方	年金受給資格がなく任意加入中の方など

※老齢基礎年金を受給している方は申し込みできません

○申し込みから納めるまでの手順



○申し込む際の注意事項

①納付の際に加算額がつきます／過去3年度以前の後納保険料には、当時の保険料額に加算額がつきます

〔例〕平成25年に納付

平成22年度以前のもの～当時の金額+加算額  
平成23年度分～当時の金額のまま(2年以内の納付は通常通りです)

②納める際は順番があります／後納を利用する際は後納が可能な期間のうち、最も古い分から納めていただきます

〔後納順〕平成16年度 ↓先  
平成17年度 ↓  
平成18年度 ↓後

③3年以内に申し込みから納付まで／後納が利用可能な期間は平成27年9月までです(納付書の使用期限に注意してください) ※1か月ごとの分割納付も可能です。お早めの申し込みをお願いします

④申し込み後に審査を行います／後納保険料の納付が可能な期間についての審査を行い、その結果をお知らせします。審査には時間がかかることがありますので、期限に余裕をもって申し込んでください

⑤一部免除の未納期間／一部免除された期間のうち、未納となっている期間も後納の対象となります。この場合の後納する保険料は、一般の未納期間と同じ1か月分の保険料の金額になります

⑥免除期間をお持ちの方／全額免除や一部免除(一部納付済)、若年者納付猶予及び学生納付特例の承認を受けた期間は、後納をご利用いただけません。これらの分の納付を希望する場合は、10年以内の免除期間を納付できる「追納制度」をご利用ください

※「追納制度」についても年金事務所に申し込みが必要です

○申し込み 砂川年金事務所 ☎0125-52-2144

●詳細 国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570-011-050

建物などを取り壊したときは届け出が必要です

課税対象となる建物を取り壊したとき、取得したときは、必ず届け出をしてください。

なお、建物には、物置や車庫(プレハブを含む)なども含まれますので、忘れずに届け出をしましょう。

○届け出が必要なおとき ①建物の全部または一部を取り壊したとき ②建物を新築・増築、または購入したとき ③建物を売買または贈与したとき ④建物の所有者が死亡したとき

●届け出先・詳細 市税係

11月は、労働保険適用促進強化期間です

事業主の皆さん、労働保険の加入はお済みですか。労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進などを図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

●詳細 滝川労働基準監督署、ハローワーク滝川

雇用トラブルの解決を支援する「個別的労使紛争あっせん」

北海道労働委員会では、突然の解雇や賃金未払いなど、労働者個人と使用者間の労働問題に関するトラブルの解決を支援する「個別的労使紛争あっせん」を行っています。

労働問題に精通した公・労・使の各委員三者一組のあっせん員が、当事者から事情を聞き、問題点に応じた助言等を行って双方の歩み寄りによる解決を図ります。

申請は簡単・無料で、秘密厳守の上、迅速に対応します。札幌近郊以外の方には現地に赴いて申請受付やあっせんを行います。お気軽にご相談ください。

○労働相談ホットラインフリーダイヤル ☎0120-6105 (月～金曜日、正午～午後8時) ※専門の労働相談員が対応します

○「あっせん」の相談・申請 北海道労働委員会事務局 調整 ☎011-204-5667 (月～金曜日、午前8時45分～午後5時30分)

●詳細 ホームページ <http://www.pret.hokkaido.lg.jp/rd/sms/>

# ハートフルらいふ

いきいき安心生活のための  
福祉と介護の情報コーナー

## いきいき百歳体操を始めてみませんか？

「いきいき百歳体操」は椅子に座ったままで行うことができる簡単な体操です。

今年度から緑幸研修センターで、週に1度自主的に集まってこの体操を実施するグループが活動を始めました。市では、1か所でも多くこの体操を広げたいと考えています。

町内会や各種サークル、クラブ等、体操を取り入れていきたいときは、地域包括支援センターにご相談ください。

●詳細 芦別市地域包括支援センター ☎22-1573

## ★救急医療情報キットに居宅介護支援事業所の情報を記載しましょう★

万一の救急搬送がスムーズにできるように備える救急医療情報キットの情報を、介護保険のサービスを利用されている皆さんは、担当のケアマネジャーさんの事務所等の連絡先を記入しておきましょう。

### 認知症サポーター スキルアップ講座

認知症の方を地域で支える取り組みとして、市では平成21年度から「認知症サポーター養成講座」を実施してきました。サポーターの皆さんが具体的に認知症の方々を支援できるように、スキルアップ講座を開催します。

●講座を開催します。

○対象 過去に認知症サポーター養成講座を受講した方

○日程 10月18日(金)

○時間 午前10時～11時30分

○場所 市役所3階第1会議室

●申し込み・詳細 介護サービス係

(地域包括支援センター) ☎22-1573

### 薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

薬物乱用とは、遊びやおもしろ半分、薬物を不正に使用したり、悪用したりすることです。たとえ1回でも乱用となります。薬物の乱用は、脳などを冒し、その害は半永久的に続きます。自分の意志ではやめられなくなってしまう「依存症」もあります。

また、妄想や幻覚によって殺人、放火等の重大犯罪を起こすこともあり、薬物の乱用は「個人の自由」とか「自分だけは大丈夫」といった乱用する人だけの問題ではありません。薬物乱用を許さない社会環境をつくるのが大切です。私たちの身近なところから薬物乱用をなくしていきましょう。

●詳細 滝川保健所 ☎0125・24・6201

### 里親制度をご存じですか

里親とは、いろいろな事情で家庭で養育できない子どもたちを、その家庭に代わって温かい愛情をもって養育してくださる方のことで、児童福祉法に定められている公的な制度です。

里親制度について、詳しく

知りたい方はお問い合わせください。

●詳細 子ども家庭係

☎24・2777

または岩見沢児童相談所

☎0126・22・1119

### 学びのこけし

#### 児童センターの 行事案内

#### ■親子クッキング

○日時 10月5日(土)午前10時～12時30分

○対象 小学生と保護者(定員10組)

○用意するもの エプロン、三角巾、タオル

#### ■第4回フロアカーリング

○日時 10月19日(土)午前10時～11時30分

○対象 小学生(定員16人)

○用意するもの 上靴、タオル

#### 全日本女子バレーボール チームが芦別合宿

全日本女子バレーボールチームが芦別合宿を行います。練習見学についてはお問い合わせください。

○合宿日程(予定) 10月11日(金)～14日(月)

○場所 主に油谷体育館

●詳細 体育振興係

☎24・2525

#### 第58回市民芸術祭を開催

芦別市文化連盟加盟団体主催による市民芸術祭を開催します。

美術部門では、絵画や書道など多くの作品が展示されるほか、芸能部門では、吹奏楽や大正琴など、日ごろの練習の成果が発表されます。

○作品展示 ①日時 10月5日(土)～6日(日)午前9時～午後5時 ②場所 青年センター体育館ほか

○舞台発表 ①日時 10月6日(日)午前11時～午後4時 ②場所 市民会館大ホール

●詳細 文化連盟事務局(青年センター内)

☎22・3110





親子スポーツ  
チャレンジ教室

○日時 11月7日(木)、11日(月)、14日(木)、18日(月)、21日(木)午後6時～7時30分  
○場所 総合体育館  
○対象 市内の小学1年～6年生とその保護者  
○内容 野球、サッカー、バスケ、トボール、テニスなど  
○定員 親子15組(先着順)  
○用意するもの 運動のできる服装、運動靴、タオルなど  
○申込期限 10月25日(金)  
●申し込み・詳細 体育振興係 ☎24・2525

芦別市健康都市宣言記念事業  
第37回市民ラジオ  
体操会兼第48回市民  
あるけあるけ運動

○期日 10月14日(月)  
○時間 ①受付 午前9時～  
②開会式 午前9時30分～  
○場所 なまこ山総合運動公園陸上競技場  
○出発時間 ラジオ体操会終了後  
○コース なまこ山総合運動公園と旭ヶ丘公園(一部)間を往復します  
○その他 雨天の場合は中止。ゴールのなまこ山総合運動公園に豚汁を用意します。当日

参加も可能です  
●申し込み・詳細 体育振興係 ☎24・2525

科学を楽しくオモンロク学ぼう  
科学実験教室を開催

子どもたちに科学の面白さを体験してもらおうと、札幌市を中心に活動しているNPO法人 gurunara(ぐらぐら)主催による科学実験教室が開催されます。  
○期日 10月5日(土)・11月9日(土)  
○時間 午前10時～正午  
○場所 星の降る里百年記念館  
○内容 ①10月5日(土) 科学工作アラカルト ②11月9日(土) 身近なモノで染め物しよう  
○対象 小学生(学年・男女問わず)  
○定員 20人(3年生以下は保護者と一緒に参加できま

8月分教育委員会だより

○参加料 無料  
●申し込み・詳細 生涯学習係 ☎22・3110  
○協定例会(8月19日開催)  
○協議事項 ①芦別市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について ②芦別市立学校に通学する児童生徒に対

する遠距離通学費の補助に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について ③平成26年度使用の学校教育法附則第9条による教科用図書(文部科学省検定教科書及び文部科学省著作教科書を除く)の採択について ④平成25年度教育費予算の補正見積りについて(以上4件について原案どおり決定)  
○臨時会(8月26日開催)  
○報告事項 ①平成26年度北海道公立学校長採用候補者選考申込みについて(以上1件について承認)  
○協議事項 ①芦別市百年記念館条例の一部を改正する条例の制定について ②平成25年度教育費予算の補正見積りについて(以上2件について原案どおり決定)

寄付

ありがとうございます

■花と木・緑化推進事業  
樋口敏也様……10万円  
■桜ヶ丘霊園事業に  
浅岡淳子様……3万円

公務災害補償等認定委員会委員を募集(再公募)

職務の内容	議会の議員その他非常勤の職員及び臨時的任用職員について、公務または通勤中に災害が発生した場合に、その災害が公務または通勤により生じたものであるかどうかを審議していただきます
募集人員	2人
応募資格	①11月1日現在で20歳以上の方②市内に在住または在勤、在学の方③応募日現在、本市の他の審議会などの委員を3つ以上兼ねていない方
委員の任期	11月1日～平成28年10月31日
応募方法	所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、持参、郵送、ファクシミリまたは電子メールのいずれかで提出してください ファクシミリ22-9696、電子メール：syokuin@city.ashibetsu.hokkaido.jp ※応募用紙が必要な方は、総務課職員係までご連絡ください。市ホームページからダウンロードもできます
申込期限	10月25日(金)
選考方法	選考委員会が書類選考により決定し、後日本人に通知します
報酬など	条例に基づき報酬と交通費を支給します
その他	認定委員会の開催時間は、災害が発生した都度、平日の午後5時以降1時間程度を予定

●申し込み・詳細 職員係

芦別市地域公共交通会議委員を募集

職務の内容	市内における市民生活に必要なバス等の旅客輸送の確保、その他の旅客の利便の増進を図り、市の実情に応じた輸送サービスの実現について意見を述べていただきます
募集人員	3人(委員総数24人以内)
応募資格	①10月1日現在で満20歳以上の方②市内に在住、または在勤、在学の方③応募日現在、本市の他の審議会などの委員を3つ以上兼ねていない方
委員の任期	委員と決定した日から2年
会議の開催	必要に応じて開催。平日の日中、2時間程度を予定
応募の方法	所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、市民課生活交通係に提出(持参、郵送、ファクシミリまたは電子メールのいずれかで提出) ファクシミリ/22-9696 電子メール/seikatsu@city.ashibetsu.hokkaido.jp ※応募用紙が必要な方は、市民課生活交通係までご連絡ください。市のホームページからダウンロードもできます
募集期限	10月28日(月)
選考方法	選考委員が書類選考により決定し、後日本人に通知します
報酬など	条例に基づく報酬と交通費を支給します

●申し込み・詳細 生活交通係

10月から自動車税の徴収を強化します

預貯金、給与等の財産の差押えを行います。さまざまな事情により自動車税を納税していない方は、必ず空知総合振興局納税課 ☎01226・20・0055まで連絡してください。

## \*\*\* 紫外線の体への影響 \*\*\*



●一の薬局  
薬剤師 田中 知代

今年の夏は暑く紫外線での皮膚トラブルが多く見受けられました。紫外線の人体への作用の中心は皮膚です。

＜皮膚におけるコレステロールから  
のVD（ビタミンD）合成＞

VDは体内でのカルシウム代謝に重要な役割があり、不足すると骨が弱くなり骨粗しょう症や骨折などのリスクが上昇します。食事だけでは不足することが多いので皮膚合成も必要です。その他紫外線を浴びることにより殺菌、日焼け、シミ、しわ、発がんが引き起こされます。全身的には免疫抑制の関与もあげられ

ます。生活スタイルに合わせて物理的、化学的に防御することが大切です。

紫外線の強い時期(4月～9月1年の70～80%)、時間(10～14時1日分60～75%)の外出を避けること。日焼け止めSPF、PA両方の効果のあるものを使うこと。使い方も効果が高くて汗や時間の経過で落ちてしまうことがあるので2～3時間おきに塗り直すことを忘れずに。もしアレルギーを引き起こして症状がひどくなってしまうようなら紫外線を防止することが一番の治療です。紫外線の良い面、悪い面を考えて上手に利用していきましょう。

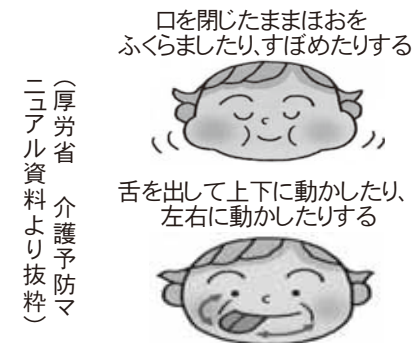
## 【健康推進係からのお知らせ】 ちょっと気になる体のこと「せせ」

食事中、食べ物や飲み物でむせた経験はありませんか。普段はあまり意識しませんが、加齢や病気によってむせやすくなることがあり、高齢者では肺炎などの重大な病気を引き起こすことがあります。

厚生労働省によると、平成24年度の死因第3位は肺炎で、その半数以上が食べ物とともに細菌が肺や気管に入る誤嚥が原因とされています。また、毎年4千人以上の方が窒息で亡くなっており、そのうちの8割以上は65歳以上であり、高齢者やむせやすい方は注意が必要です。

原因は、のど仏のあたりで上下する喉頭という部分にあります。空気と食べ物を専用の通路に送る切り替えを行う場所ですが、加齢や病気で動きが衰えると、誤って食べ物や飲み物が気管に流れ込んでしまいます。

予防には、奥歯の治療や入れ歯の調整でしっかりと噛めること、口の中を清潔にして肺炎の原因となる細菌



### 口の体操例

菌を減らすことが大切です。また、口や舌、首周りを動かす「口の体操」もお勧めです。食事前の準備運動になり、唾液もよく出て飲み込みやすくなります。

おいしく味わうことは、毎日の生活の中で大きな楽しみでもあります。いつもでも自分の口からおいしく安全に食べるために、直接健康にはかかわらない元気なうちから、歯や入れ歯の健康管理と丁寧な清掃、口の準備体操を習慣にしてください。

## 🍴 今月の一品 🌸

### ヘルシー焼きギョーザ



1人分のカロリー【184Kcal】

提供：市立芦別病院

豆腐と鶏ひき肉を使い、一般的なギョーザの約半分のカロリーです。ニラに含まれるアリシンが、豆腐や鶏肉に含まれるビタミンB1の吸収を高め、血栓予防や疲労回復に役立ちます。

▶材料 4人分(20個分)……木綿豆腐100g、鶏ひき肉80g、白菜80g、ニラ20g、塩ひとつまみ、こしょう少々、ギョーザの皮20枚、サラダ油大さじ1、ブロッコリー100g、タレ(酢大さじ1、しょうゆ小さじ2、ラー油小さじ1/2)

### ▶作り方……

- ①豆腐を水切りする。
- ②白菜、ニラを粗めのみじん切りにした後、塩をふり、水出しをする。
- ③ボウルに鶏ひき肉を入れ、塩こしょうを加えて、粘りが出るまで混ぜる。
- ④③に豆腐を崩し入れ、混ぜ合わせる。
- ⑤④に②を入れてさらに混ぜる。
- ⑥⑤の具を皮で包む。
- ⑦フライパンに油をひき、⑥を入れ、1分ほど中火で焼いた後に水を入れ、ふたをして水分がなくなるまで中火にかける。
- ⑧タレの材料を混ぜ合わせる。
- ⑨ゆでたブロッコリーを添える。



# 健康のひろば

すこやか子育て



## □健康診査・相談・歯科

種類	期日(受付時間)	対象
3・4か月児健康診査	10月24日(木) 13:00~13:10	平成25年6月~7月 生まれの乳児
7・8か月児健康相談	10月24日(木) 9:30~9:40	平成25年2月~3月 生まれの乳児
歯科相談	10月3日(木)、24日(木)、 11月7日(木) 10:00~15:00	生後12か月の乳児
フッ素塗布(虫歯予防)	10月3日(木)、24日(木)、 11月7日(木) 9:30~15:30	1歳6か月~小学校 入学前の幼児

○場所 保健センター

●詳細 健康推進係 ☎22-2111

## □集団予防接種

種類	期日	場所(受付時間)
B C G	11月7日(木)	保健センター (13:00~13:10)

○対象者 生後3か月以上1歳未満の乳児

○標準接種期間 生後5か月以上8か月未満

●申し込み 健康推進係 ☎22-2111

## ワクチンの変更について

11月1日より小児用肺炎球菌のワクチンが7価から13価に変更になります。(しかし接種を遅らせると肺炎球菌感染症を発症してしまう恐れがありますので、13価の導入を待たずに接種を進めましょう)

## □ひきこもり家族交流会のご案内

○日時 10月11日(金)午後1時30分~3時

○場所 滝川保健所2階母子相談室

○対象者 ひきこもっている子どもや兄弟姉妹がいて心配、同じ境遇の家族と話したいと思っている方など、ぜひご参加ください

○費用 無料

○その他 初めての参加を希望される方は、事前にお申し込みください

●詳細 滝川保健所 ☎0125-24-6201

## ウォーキング教室

健康づくりの近道へ、あなたも一歩踏み出してみませんか。



期日	10月28日(月)
時間	午前9時30分~11時30分(受付は10時まで)
受付場所	総合体育館ウォーキングコース
料金	無料
内容	体重・体脂肪・血圧測定後、ウォーキングを行う
持ち物	室内用運動靴
申し込み	不要。直接受付場所へご参集ください

●詳細 健康推進係 ☎22-2111

## ★子育てサロンに遊びにきませんが

親子で一緒に体操をしたり、工作をして遊んだり、お母さん同士の楽しい情報交換の場です。



対象	子育て中の親子(0歳~就学前)
日時	10月22日(火)午前10時~11時30分
場所	道営住宅芦別ふれあいステーション1階(芦別駅前)
持ち物	飲み物
費用	無料

## ★ピヨピヨひろば



成長の話を聞いたり、赤ちゃん体操やふれあい遊びを行います。

対象	生後1~6か月の子どもと保護者
日時	11月5日・12日・19日・26日・12月3日 (すべて火曜日)午前10時~11時30分
場所	子どもセンターつばさ2階一時保育室
定員	15組(先着順)

## ★クッキングに参加しませんか

子育て支援センターでは、簡単で子どもが喜ぶ献立で調理実習講座を開きます。

日時	10月18日(金)午前9時45分~12時30分 (試食時間を含む)
場所	総合福祉センター3階調理室
費用	無料
持ち物	エプロン、三角巾
対象	子育て中(1歳~就学前)の方ならどなたでも
定員	15組(先着順)
申込期限	10月11日(金)
その他	託児あり

●申し込み・詳細 子育て支援センター係 ☎24-2778

## ★芦別市療育推進協議会 講演会を開催

児童デイサービスセンター「さくらんぼハウス」では「支えよう 子どもの育ちを」をテーマに講演会を開催します。

日時	10月24日(木)午後6時~8時
場所	子どもセンターつばさ2階児童デイサービスセンター
講師	跡部敏之さん(特定非営利法人ことばを育て親の会北海道協議会)
申込期限	10月11日(金)
その他	託児あり(事前申し込みが必要)

●託児申し込み・詳細 児童デイサービスセンター係 ☎24-2773、ファクシミリ24-2778

健康づくり

10月 ..... October

- 1 火 市内小学校・啓成中学校後期始業式  
ピヨピヨひろば (10:00~11:30)  
子どもセンターつばさ2階一時保育室
- 2 水 芦別中学校後期始業式
- 4 金 ウエートトレーニング教室 (18:30)  
油谷体育館トレーニングセンター
- 5 土 親子クッキング (10:00~12:30) 児童センター  
第58回市民芸術祭 (~6日) 市民会館ほか
- 7 月 乳幼児の為の救急講座 (10:30~11:30)  
子どもセンターつばさ2階子育て支援センター
- 10 木 行政相談 (8:30~12:00) 市役所市民相談室
- 11 金 消費生活展 (10:00) 総合福祉センター  
消費者講座 (13:30) 総合福祉センター  
ウエートトレーニング教室 (18:30)  
油谷体育館トレーニングセンター
- 13 日 第21回国際友好ジャンボかぼちゃ祭り  
(10:00~14:30) 道の駅スタープラザ芦別
- 14 月 体育の日  
健康都市宣言記念事業  
「第37回市民ラジオ体操会兼第48回市民あるけある  
け運動・第8回スポーツ少年団交流大会」  
(9:30~13:00) なまこ山総合運動公園ほか
- 15 火 第2回芦別市長杯パークゴルフ大会  
(開会式8:45~) 市民パークゴルフ場  
夜間納税相談 (17:15~20:00) 市役所納税係
- 18 金 クッキング (9:45~12:30) 子育て支援センター  
ウエートトレーニング教室 (18:30)  
油谷体育館トレーニングセンター
- 19 土 第4回フロアカーリング (10:00~11:30)  
児童センター  
芦別120周年・市制施行60周年記念式典 (13:30)  
市民会館
- 20 日 野花南小学校学習発表会
- 22 火 子育てサロン (10:00~11:30)  
道営住宅芦別ふれあいステーション
- 24 木 行政相談 (8:30~12:00) 市役所市民相談室  
芦別市療育推進協議会講演会 (18:00~20:00)  
子どもセンターつばさ2階
- 25 金 人権・行政合同相談会 (13:00~15:00)  
総合福祉センター  
ウエートトレーニング教室 (18:30)  
油谷体育館トレーニングセンター
- 26 土 芦別小学校・上芦別小学校学習発表会  
常盤小学校閉校式典

- 27 日 西芦別小学校学習発表会
- 30 水 夜間納税相談 (17:15~20:00) 市役所納税係
- 31 木 夜間納税相談 (17:15~20:00) 市役所納税係

11月 ..... November

- 1 金 ウエートトレーニング教室 (18:30)  
油谷体育館トレーニングセンター
- 3 日 文化の日  
芦別市功労者善行者表彰式(10:00)総合福祉センター  
文化連盟・体育協会表彰授賞式 (11:00) 市民会館
- 4 月 振替休日
- 5 火 ピヨピヨひろば (10:00~11:30)  
子どもセンターつばさ2階一時保育室
- 7 木 親子スポーツチャレンジ教室(18:00~19:30)  
総合体育館
- 8 金 ウエートトレーニング教室  
(18:30) 油谷体育館トレーニングセンター
- 10 日 野花南小学校閉校式典

**休日当番医**

10月13日・14日・20日・27日・11月3日・10日  
(診療時間 8:30~17:00)  
市立芦別病院 (本町14番地 ☎22-2701)

11月4日 (診療時間 8:30~17:00)  
橋本内科医院 (北1条東2丁目 ☎22-3291)

**休日 歯科 当番医** (診療時間 9:00~12:00)

10月	13日	長谷川歯科医院 (赤平市☎0125-32-3043) 杉村歯科医院 (滝川市☎0125-24-1354)
	14日	よりもと歯科医院 (北4西3-7 ☎22-4618) 渋谷歯科医院 (滝川市☎0125-22-1737)
	20日	はらおか歯科医院 (滝川市☎0125-22-5678) 杉澤歯科クリニック (妹背牛町 ☎0164-32-2832)
	27日	なかむらファミリー歯科 (滝川市☎0125-26-2282) 松原歯科医院 (砂川市☎0125-52-6480)
11月	3日	幡歯科医院 (砂川市☎0125-52-3348) 舟山歯科医院 (深川市☎0164-23-2255)
	4日	柳第4歯科医院 (滝川市☎0125-22-1751) 定岡歯科医院 (妹背牛町☎0164-32-4118)
	10日	森歯科医院 (砂川市 ☎0125-52-2789) さいとう歯科 (雨竜町 ☎0125-77-2088)

※広報あしべつ9月号で掲載しました、10月6日の休日歯当番医は杉澤歯科クリニックから北竜町立歯科診療所(北竜町☎0164-34-2656)に変更になりましたので、お知らせします。

編集・発行/芦別市総務部企画課  
〒075-8711 北海道芦別市北1条東1丁目3番地  
TEL 0124-22-1111 FAX 0124-22-0606

芦別市は、環境保全に関する普及啓発のシンボルとして、エコマークを使用しています。この広報紙は、エコマーク認定の印刷用紙を使用しています。

**人口・世帯**

平成25年9月1日現在の人口  
カッコ内は前月比

人口	16,024人 (-33人)
男性	7,337人 (-14人)
女性	8,687人 (-19人)
世帯数	8,495世帯(-19世帯)

**市道民税の3期と国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の4期の納期限は10月31日です**

